

(作成年月日) 2023年7月日

(臨床研究に関する情報)

当施設では、下記の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体または通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。この研究は、厚生労働省・文部科学省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」(令和3年3月23日制定、令和4年3月10日一部改正。)に従って実施しています。この研究に関するお問い合わせや、検体・診療情報をこの研究に利用することにご了承いただけない場合は、下記の連絡先・相談窓口へご照会ください。検体・診療情報の利用にご了承いただけなかった場合でも、それが理由で不利益を受けることはありません。

この研究は、香川大学医学部倫理委員会で承認されています。また、香川大学医学部長より実施の許可を受けています。

[研究課題名] 臨床病期 IB/II/III 食道癌(T4を除く)に対する術前ドセタキセル+シスプラチン+フルオロウラシル(DCF)療法における有用性と安全性を調べる後ろ向き研究

[研究の目的]

食道癌と診断されて手術前に薬物療法(DCF療法)を実施された患者さんについて、治療効果と治療中に生じた副作用の内容と程度を調査することで、食道癌における手術前の薬物治療の有用性と安全性の向上に役立てるため。

[研究の方法]

対象となる患者さん

食道癌の患者さんで、2022年7月1日から2023年4月30日の間に、腫瘍内科に通院・入院し、DCF療法を受けられた方

利用する検体・情報

検体：なし

情報：診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果(血液検査、画像検査、生理検査)、既往歴(高血圧の有無)、看護記録

[研究組織]

香川大学医学部附属病院 がんセンター 助教 大北 仁裕

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学医学部附属病院腫瘍内科 担当医師 大北 仁裕

電話 087-891-2476 FAX 087-891-2476